

筑紫台高等学校 スクールポリシー

グラデュエーションポリシー（本校卒業時に次のような生徒になるよう育てます。）

- 1 社会に貢献することに喜びとやりがいを感じる生徒
- 2 「志」を高く持ち、夢の実現へ主体的に取り組む生徒
- 3 豊かなコミュニケーション力を有し、他者と協働して問題解決を図る生徒
- 4 ICTに精通し、情報を整理・活用・応用できる生徒
- 5 ものごとの善悪を自ら判断し、自分自身を「コントロール」できる理性のある生徒

カリキュラムポリシー（本校3年間の道筋です。）

（全学年）

- 1 グラデュエーションポリシーに基づき、各学年の教育課程（時間割）に沿って、効率よく、わかりやすい授業により、確かな学力を身につけます。
- 2 1人1台のノートパソコンを活用し、ICTに精通します。
- 3 宿泊研修、遠足、体育祭、学園祭、修学旅行、クラスマッチ、校外学習などの学校行事や部活動を通し、同級生や先輩、後輩との絆を深め、生きる力を身につけます。

（1年次）

- 1 入学後、宿泊研修によって仲間をつくり、本校生徒としての自覚と誇りを身につけ、担任との面談により信頼関係を構築し、スムーズに高校生活をスタートします。また、各行事を経験することで友人関係を深め、楽しい学校生活を送ります。
- 2 学習の習慣と方法を確立し、基礎基本を定着させます。普通科は、授業に加え、放課後・休日の静寂な学習スペース・大学生サポーターの活用、個別指導、勉強合宿、大学訪問などによって、基礎固めと進学意識を高めます。総合学科は、希望の系列を主体的に選択し、授業や実習により、理論と技術を身につけます。また、上級学校（大学・短大・専門学校）との連携を通し、自分の進路について考えます。工業技術科は、工業に関する知識・技術・態度の基本を学習します。内容としては、機械・建築・自動車・電気4分野の基礎を、授業・実験・実習によって学びます。
- 3 社会人による講話や、卒業生講話、さまざまなガイダンスによって将来の職業観を養います。

(2年次)

- 1 本校の中核として、部活動や各行事に積極的に参加し、同級生や先輩、後輩と充実した日々を送ります。また、選択制の修学旅行を通して一生の思い出をつくります。さらに、希望制の海外研修や短期留学によって国際交流を図ることもできます。
- 2 1年次の基礎学力を土台に学習内容を深化させ、実力をつけます。さまざまな資格や検定にも本格的にチャレンジします。普通科は、国立・私立・文系・理系に分かれ、それぞれの学習内容の理解を深めます。また、特別講座では、大学受験へ向けて、自分の弱点・得意分野・レベルを把握し、主体的に講座を選択します。総合学科では、希望の系列を主体的に選択し、主に実習を行うことによって理解を深めます。校外学習・研修にも本格的に参加します。また、自由選択では、進路目標に応じた講座を選択し、実力をつけます。工業技術科では、1年次に学習した機械・電気・建築・自動車の4分野を理論・実験・実習を通してさらに深く学び、ものづくりの技術と関心を高めます。また、インターンシップ（職場体験）によって実際の職業を体験し、自分の進路について考えます。
- 3 1年次と同様、社会人による講話や、卒業生講話、さまざまなガイダンスによって将来の職業観を養います。

(3年次)

- 1 最年長学年として、ふさわしい言動をとり、目標へひたむきに向かう努力を実践します。部活動や各行事でリーダーとして活躍し、良き伝統を後輩へ伝えます。
- 2 進路実現へ向けて学習を徹底し、学力をさらに身につけ、自分の目標を達成します。また、難易度の高い資格取得や技術の習得を図ります。普通科は、目標とレベルに応じ、選択制特別講座を存分に活用し、効率よく学習を進め夢の実現を果たします。総合学科は、自分が選択した系列を極め、研究発表を目標に、周囲と協力しその完結を目指します。工業技術科も、研究発表を目標に、卒業制作を周囲と協力して完成させ、自らの技術に誇りを持ちます。
- 3 本校での3年間を振り返り、自分の成長に気づき、自信を持って上級学校や社会へ旅立ちます。

アドミッションポリシー（本校入学希望者に求める生徒像です。）

- 1 基礎学力を有し、さらなる学力向上を目指す生徒
- 2 諦めることなく自分の目標へ進む意志を有する生徒
- 3 想像力と発想力があり、主体的に物事に取り組むことができる生徒
- 4 心豊かで、感謝の気持ちを持ち、多様性を認め、他者への配慮ができる生徒
- 5 郷土を愛し、地域活動や社会活動へ主体的に参加できる生徒